

令和4年度 学校評価報告書

※[]は令和3年度 自己評価は4段階、学校評価は10段階

評価指標		自己評価項目（保護者・児童・職員）	自己評価	学校評価	学校運営協議会委員の意見（○よい点 ●改善 ☆要望、期待等）
知	1 基本的な学習習慣の確立	① 基本的な学習習慣を定着させ、学習意欲・読書意欲を向上させます。 保(3.1) 児(3.2) 職(3.0)	3.2 [3.2]	7.8 [7.4]	<p>○ 児童の学習に対して取り組む態度が年々よくなっていると感じます。先生方の指導（授業等）も努力されている様子が伺えて、安心して預ける保護者の声も多く聞かれます。</p> <p>○ 授業を受けている児童の姿勢がいい事に感心しました。真剣に聞いていることで学習能力が高いのではと思います。</p> <p>○ 学習習慣は先生方のご指導のおかげもあり、定着していると思います。</p> <p>○ 教室での学習態度は、高学年は当然のこと低学年も整然としており、家庭での学習、読書意欲が伺え、先生方の指導力が推測できます。</p> <p>○ 教室や廊下等の環境が充実していると思います。</p> <p>○ ICTの活用により、個人に最適化された学習環境へ変化していると感じました。</p> <p>○ 低学年もタブレットの使用レベルがアップしてきているように感じました。</p> <p>○ 今年も、コロナ禍の下、デジタル化、英語教育など進化していく学習方法の確立に苦心惨憺された先生方のご尽力に敬意を表します。</p> <p>○ タブレットが授業でうまく活用されていると思いました。</p> <p>○ ICTもうまく活用され、ハイブリッドな環境で学習環境の変化を感じ、子どもたちの対応力に感心させてもらっています。新しい物に触れ、想像力を豊かに勉強を頑張ってもらっています。</p> <p>☆ あくまで「子どもの幸福」のための教育を期待します。</p> <p>☆ 授業も大事だと思いますが、家庭での学習もしっかりしていけば、もっと祝吉の子どもたちの学力は伸びていくと思います。</p> <p>☆ 個々に応じた目指すべき目標を自覚させ、教師、生徒の共通認識を図り、努力している姿勢を褒め、できる喜びを体得させる一層の指導を望みます。</p> <p>☆ 指導される先生方のICTリテラシーの差により、教育の格差が生じることのないように願います。</p> <p>☆ 保護者のICTに対する認識の差も教育の格差に影響を与えると思うので、保護者に対してもICTについて学べる機会を提供し、理解を深めてもらう必要があると感じました。</p> <p>☆ 「読書」を一人も漏れなく習慣化させてほしい。読書経験は、人生経験の縮図であり、自分の力で「答え」を探し出す力を育むものと思います。</p>
	2 確かな学力の育成	② わかる、できる、伸ばす授業づくりに努め、学力を向上させます。 保(3.2) 児(3.3) 職(3.2)			

体	<p>5 体力向上</p> <p>6 自己管理能力の育成</p>	<p>① 運動の日常化に努め、体力を向上させます。 保(3.2) 児(3.4) 職(2.8)</p> <p>② 健康管理(歯科衛生、立腰指導等)に努めます。 保(3.1) 児(3.5) 職(2.8)</p>	<p>3.1 [3.1]</p>	<p>7.1 [7.4]</p>	<p>○ 立腰はどのクラスも素晴らしかった。休み時間と授業との気持ちの切り替えができて、とてもよい取組だと思います。</p> <p>○ 授業中の姿勢は、低学年でもけじめをつけて学習することが習慣化されているように伺えます。</p> <p>○ 昼休みに運動場でたくさんの児童が元気よく遊んでいる姿を見て安心しました。</p> <p>○ 手洗い、消毒、うがい等はしっかり身についていると感じました。</p> <p>○ 今年も、学校の諸々なコロナ対策に挑戦した子どもたちは、コロナ禍を反面教師にして、衛生、健康、安全、協同、友情、勉学等に対する自己管理能力を育む貴重な体験ができたことと思います。</p> <p>○ 歯科で児童と会う機会があり、衛生面での管理に気を付けていると見受けました。</p> <p>☆ 体育の授業はまだ見たことがないので、機会があればぜひ見てみたいです。</p> <p>☆ コロナ禍の中で少しずつ体を動かし交流する場が確保できてきましたが、体力の向上については分からないところです。</p> <p>☆ 新型コロナウイルス拡大により運動機会が減少し、体力低下傾向の中で、いかに体を動かす習慣を身に付ける取組を行うかが大切だと思います。</p> <p>☆ 2027年宮崎国スポ、障スポ開催の周知も大切では。</p> <p>☆ 健康管理は、学校だけでなく家庭での管理も大切だと思います。</p> <p>☆ 親の管理もありますが、学校内でも体を使うことの楽しさを教えて伝えてほしいと考えます。</p> <p>● 最近子どもたちから何をしてよく遊ぶかをたずねると、テレビゲームかスマホゲームばかり聞かれさみしく思います。</p>
ふるさと	<p>7 郷土愛につながる祝吉小学校ならではの教育活動</p>	<p>① PTAや地域の行事及び体験的活動(ふるさと教育)の推進と充実に努めます。 保(3.1) 児(3.4) 職(3.1)</p> <p>② 夢や希望を育む幼保小中や外部人材との連携強化(キャリア教育：主に社会性や人間関係向上)に努めます。 保(3.0) 児(3.4) 職(2.9)</p>	<p>3.1 [3.1]</p>	<p>7.4 [7.1]</p>	<p>○ 町探検やふるさと先生の授業を通して、地域を知る活動が楽しく行われていると感じました。</p> <p>○ 地域との世代交流行事でグランドゴルフやもちつき大会等、積極的に参加していると思います。</p> <p>○ 地域の行事は中止になっていますが、地区公民館のふれあい教室では、花を育てたりいもの収穫を体験したりして、それなりに充実していたと思います。</p> <p>☆ 地域と連携、工夫して一段と発展させてほしいです。地域は子どもの生活の基盤であり、社会的な生き方を伝える舞台だと思います。公園で遊ぶ子どもたちを見ていると、学校と違う生き生きさがあり、責任感、忍耐力、包容力などを自ら身に付け、成長していくように感じました。</p> <p>☆ 今年度もコロナ禍で、地域の行事やPTA活動も中止になったものも</p>

					<p>あり、地域の方と触れ合う機会も少なかったと思います。できる時にできる事を行っていただけたらいいのかなと思います。</p> <p>☆ キャリア教育で重要な「社会との接続を意識させること」について子どもたちのために、PTAとして何かできることがあれば知らせてほしいです。</p> <p>☆ 地域も行事が少なく、公民館、地区の住民の方々とふれあいの場がほとんどありませんので、来年度は学校行事や地区行事にはお互いが協力し合い、地域と一体感をもった祝吉地区で、子どもたちの成長を見守っていただけたらと思います。</p> <p>☆ 先生、保護者、子どもたちが一つのチームとして機能するようにして、地域での夏祭りやおねっこ祭り、ミニバレーやグランドゴルフ等での世代間交流の充実を望みます。</p> <p>☆ 小学生は、夢をもたせ、その実現に向けての一歩目なので、学校と地域が連携してキャリア教育を進められたらいいと思います。</p> <p>● 本年度はPTAも昨年よりは充実した活動ができると信じて準備を行ってきましたが、ことごとく中止となり大変残念な思いです。</p> <p>● 地域が一つになっての児童を中心とした行事や体験活動が今一步のところはありますが、コロナ禍なので仕方ないかもしれません。</p> <p>● 地域内において各分野で経験のある有為な人材と連携が築けるシステムづくりが求められると思います。</p>
次年度に向けて	1	基本的な学習習慣の定着	・	「基本的な学習の約束事」の徹底、「読書啓発活動、いずみ読書」の推進、「家庭学習の手引き」の啓発	
	2	確かな学力の定着	・	「主題研究」の推進、「学年研修」の充実、「ICT 機器」の有効的活用、「あやめタイム」の充実	
	3	基本的な生活習慣	・	「生徒指導」に関する共通理解・共通実践、「積極的な生徒指導」の推進、「祝吉小4つの宝」の継続、「地域、関係機関」との連携	
	4	心の教育	・	「考え・議論する道徳」への授業改善、「家庭や地域との連携を図った人権教育」の実践	
	5	体力向上	・	「体育科指導方法」の工夫・改善、「個人目標や努力事項」の設定、「家庭や地域との連携を図った運動の日常化」の推進	
	6	自己管理能力の育成	・	「健康管理、安全管理」の徹底、「立腰の日」の継続・実践、「保健・安全指導」の充実、「感染症予防」の徹底	
	7	郷土愛	・	「学校、家庭、地域、地元企業」との連携、「学校支援ボランティア」の積極的な活用、地域行事参加への啓発	
	8	その他	・	「働き方改革」につながる教職員の業務改善の推進	